

2008年3月13日  
株式会社富士通総研  
経済研究所

## 2008・2009 年度経済見通し(2008年3月改訂)

07年10～12月期の2次QEの発表を受け、経済見通しの改訂を行った。1次QEからの小幅な下方修正に伴い、予測値も下方修正した。なお、景気は現在、減速局面にあるが、最近の個人消費や設備投資関連指標の底堅さに示されているように、大きくは崩れることなく推移するとの、1次QE時点で示した基本シナリオに変更はない。

実質成長率(予測値): 2007年度 1.6%、2008年度 1.7%、2009年度 2.0%  
(前回予測 2007年度 1.7%、2008年度 1.8%、2009年度 2.1%)

### 予測表

年度	2006 実績	今回予測			前回予測(08.2.18)		
		2007 予測	2008 予測	2009 予測	2007 予測	2008 予測	2009 予測
実質 GDP	2.4	1.6	1.7	2.0	1.7	1.8	2.1
民間消費	1.7	1.2	1.2	1.8	1.2	1.2	1.8
住宅投資	0.2	-13.4	3.9	4.4	-13.3	4.0	4.4
設備投資	5.7	0.8	3.4	3.0	1.4	3.9	3.3
政府消費	0.1	1.0	1.0	0.8	1.0	1.0	0.8
公共投資	-9.4	-2.5	-2.2	-1.4	-2.7	-2.4	-1.4
輸出	8.4	8.8	4.4	4.7	8.6	4.3	4.7
輸入	3.2	1.7	3.4	3.7	1.7	3.3	2.5
名目 GDP	1.6	0.7	1.7	2.5	0.9	2.1	2.8
GDP デフレーター	-0.9	-0.8	0.0	0.4	-0.7	0.2	0.7

[実質GDP寄与度]

内需	1.6	0.5	1.4	1.7	0.6	1.5	1.8
外需	0.8	1.1	0.3	0.3	1.1	0.3	0.3

(注)単位は前年度比、%

\* 本資料は内閣府記者クラブにて配布いたしております。